

■ 題 目

沖縄観光における観光文化の有効性～闘牛の事例を中心に～

■ 問題意識

沖縄経済を考える上で観光産業は欠くことのできないポストに位置している。沖縄経済は多くの問題を抱えていると言われ、観光開発においては自然環境や沖縄社会に与える問題が指摘されている。沖縄闘牛を事例として扱うことは闘牛界の更なる発展に貢献し、沖縄経済や観光開発の実状を把握することは今後の沖縄経済と沖縄観光に貢献すると考え、卒業研究を行った。

■ 構 成

はじめに

序章 「自立型経済」は沖縄ブームの波に乗れるか

第1章 沖縄経済

第1節 3K経済とは

第2節 3K経済の与えた環境への負荷

第3節 3K経済に代わる新たな産業

第2章 沖縄観光の現状

第1節 観光産業の必要性

第2節 観光における観光文化の位置づけ

第3節 沖縄ブームの背景

第3章 事例研究 闘牛の観光化について

第1節 沖縄闘牛について

第2節 観光闘牛に関する調査結果

第3節 闘牛の観光化における課題

第4章 沖縄県の観光政策への提言

終章

おわりに

引用・参考文献・参考ウェブサイト一覧

闘牛に関する補足資料

■論文の流れ

① 沖縄経済において重要なポストにある観光産業 →第1章参照

- ・ 3 K 経済（基地、公共工事、観光）
- ・ 沖縄振興開発計画（新たな産業）

② 沖縄観光におけるホストとゲスト →第2章参照

- ・ 「南国リゾート」に固執した観光開発（リゾートホテル・ビーチ、ゴルフ場）
- ・ 「見る」観光から「する」観光へ（団体旅行から個人旅行へ）
- ・ リピーター率の高まり（ディープな沖縄体験）

③ 観光文化の有効利用について →第3章、第4章参照

- ・ 真正性を感じる観光文化の需要（リピーターの求める沖縄文化、闘牛ファンの4分類）
- ・ 現状をいかした沖縄文化の観光資源化（ミドルマンの必要性）
- ・ ゲストが求める文化の差異性とホストが求める文化の真正性（ソフト・ハードの整備）

■この研究の成果と今後の展望

沖縄県において観光は最も重要な産業であり、リピーターの増加から見ても潜在する沖縄文化を観光資源化することは、観光産業の更なる発展と安定に寄与する。沖縄闘牛の観光化に関する課題から導き出した闘牛ファンの分類はミドルマンの必要性を明らかにし、ミドルマンがホストとゲストの文化の差異性を埋める存在であり、闘牛以外の観光文化開発にも一般化できるという結論に至った。

■引用・参考文献・参考ウェブサイト一覧（五十音順）

【観光関連】

- 安村克己『社会学で読み解く観光—新時代をつくる社会現象』学文社、2001年
- 萩野一政ほか「沖縄移住!?ブームの現実」『エコノミスト』毎日新聞社、2004年9月7日
- 諏訪春雄『沖縄の苦悩—GYROS⑤』勉誠出版、2004年8月10日
- 西成彦、原毅彦編『複数の沖縄—ディアスポラから希望へ—』人文書院、2003年
- 橋本和也『観光人類学の戦略—文化の売り方・売られ方—』世界思想社、1999年
- 橋本和也、佐藤幸男編『観光開発と文化—南からの問いかけ』世界思想社、2003年
- 三木健『リゾート開発』三一書房、1990年
- バーレン L・スミス、ウィリアム R・エディントン編、安村克己他訳『新たな観光のあり方—観光の発展の将来性と問題点』青山社、1996年
- ダグラス G・ピアス、リチャード W・バトラー編、安村克己、大西律子訳『観光研究の批判的挑戦』青山社、1995年
- ピーター・マーフィー著、大橋泰二監訳『観光コミュニティアプローチ』青山社、1996年
- 「沖縄観光マーケティング調査」委員会『沖縄観光マーケティング調査報告書』(財)沖縄コンベンションビューロー、2000年3月
- 「沖縄観光客満足度調査」委員会『沖縄観光客満足度調査報告書』(財)沖縄コンベンションビューロー、2001年3月
- 沖縄観光情報サイト(財)沖縄コンベンションビューロー<http://www.ocvb.or.jp/index.php>
- 沖縄県庁ホームページ <http://www.pref.okinawa.jp/>
- 内閣府沖縄総合事務局ホームページ <http://www.ogb.go.jp/>

【闘牛関連】

- 石川菜央「宇和島地方における闘牛の存続要因」『地理学評論』
日本地理学会、2004年12月号
- 謝花勝一『ウシ国沖縄・闘牛物語』ひるぎ社、1989年
- 宮城邦治『沖縄闘牛の魅力と課題』第135回シマ研究会、2005年1月17日
- 沖縄タイムス社編、沖縄県闘牛組合連合会監修『闘牛・沖縄』
沖縄タイムス社、1992年
- 堀江侑未「沖縄における闘牛の観光的展開に関する考察」『琉球大学農学部生物生産学科
2004年度卒業論文』未刊行
- 那覇・観光闘牛応援会「那覇・観光闘牛」<http://okinawa.cc/nahatougyu/>、2006年1月16日確認

【経済関連】

- 来間泰男『沖縄経済論批判』日本経済評論社、1990年
- 来間泰男『沖縄経済の幻想と現実』日本経済評論社、1998年
- 牧野浩隆『再考沖縄経済』沖縄タイムス社、1996年
- 牧野浩隆『沖縄経済を考えるー主役なき経済開発』新報出版印刷、1978年
- 宮城辰男・植草益・大城保編『沖縄経済変革のダイナミズムー21世紀：アジア太平洋の中の日本そして沖縄～発展の方向を探るー』NTT出版、2000年
- 大城常夫、高良倉吉、真栄城守定編著『沖縄イニシアティブ：沖縄発・知的戦略』ひるぎ社、2000年

【その他】

- 新崎盛暉『沖縄現代史』岩波書店1996年
- 石原昌家『沖縄の旅・アブチラガマと轟の壕』集英社、2000年
- 大江健三郎『沖縄ノート』岩波書店、1970年
- 筑紫哲也『おきなわ：世の間でー筑紫哲也の多事争論かわら版・完結編ー』沖縄タイムス社、2004年
- 外間守善『沖縄の歴史と文化』中公新書、2001年
- 沖縄タイムスホームページ <http://www.okinawatimes.co.jp/>
- 琉球新報ホームページ <http://ryukyushimpo.jp/>